

道の駅「神鍋高原」飲食施設運営業務公募型プロポーザル審査基準

1 審査基準（案）

本プロポーザルは、以下の基準に基づき審査する。

(1) 書類審査（1次審査）

評価項目	審査項目	審査のポイント	重要度
会社の経営力、 業務実績	会社概要、業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の規模、経営状況 ・他への出店状況 等 	
企画提案書	①コンセプトとセ ールスポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の名称提案（神鍋高原全体イメージに合 っているか） ・改修計画全体のコンセプト（テーマ・ストリ ー性と差別化）、配置、ゾーニング（客席 数・収容人員） ・改修計画の独自性、有効性、具体性（内装計 画における詳細）、効率性 ・概算改修費と提案内容との整合性、妥当性と その根拠 ・概算改修費の経済性（㎡単価での収益性） ・ライフサイクルコストの低減 ・運営計画の的確性、実現可能性、独自性 ・ニーズに合ったメニューの種類、価格設定 （具体的な独自メニューの提示と説明） ・収支計画および利用者の利便性を考慮した営 業日、営業時間の設定 ・店舗の料理責任者の経歴 ・店舗の人員配置、業務の実施体制 等 	◎
	②道の駅等との連 携、協力	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅や神鍋温泉ゆとろぎと連携した店舗運 営の基本方針 ・道の駅や地域団体等への協力体制 ・道の駅の集客につながる提案 ・地元雇用の創出や地域活性化への取組みとその 具体性 等 	
	③ホスピタリティ の維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズを把握し利便性を高めるための工 夫 ・コロナ対応策やSDGs への取組み 等 	
	④広報戦略・集客 戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・来店者や道の駅等の利用者、神鍋高原へ来訪 者を呼び込むための広報手段の工夫 ・飲食を目的とした来店者を増やすための具体 的方法の提案（店舗・メニュー・プロモーシ ョン） 等 	
収支計画の妥 当性	収支計画	<ul style="list-style-type: none"> ・収支計画の実現可能性 ・来訪人数予測と売上高予測の根拠 等 	○
その他業務の目的を達成するために 有効な事項		<ul style="list-style-type: none"> ・上記評価項目以外の独自（差別化されているか） の提案・工夫 等 	

(2) プレゼンテーション審査（2次審査）

評価項目	審査項目	審査のポイント	重要度
プレゼンテーション	業務に対する意欲、説明内容及び資料	<ul style="list-style-type: none">・業務に取り組む意欲、熱意、積極性・説明内容及び資料の内容 等	◎